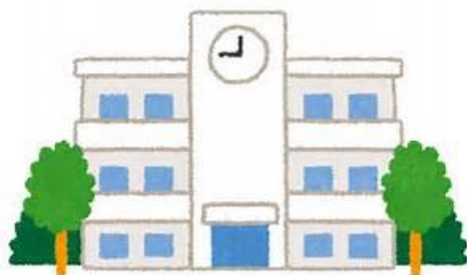


ここからステップ外来 ご案内 中学生以上



irasutoya

子ども達に「**勇氣**、**夢**として**笑顔**」を



成人移行期支援とは？

小児期発症疾患の場合、医療体制が整っていないために、あるいは本人の気持の準備が整わないために、成人期医療への移行が円滑に行われなかったことがあります。こうしたことから、小児期医療から成人医療への移り変わり（移行期医療）が重要な課題となっています。この課題に対して、病気の管理を家族から子どもに移し、子どもが主体的に自分の将来に向き合っていくことを目標に、10歳ごろから年齢に応じた支援を行います。



ここからステップ外来とは？

病気の自己管理が必要な患者さんが大人へ成長した際の自立と社会参加を目指すために、医師をはじめ看護師、心理士などが面談し、計画的に6つの領域を中心に支援をしていきます。

ここからステップ外来は1/2成人式外来を受診した後の子どもや中学生や高校生の子どもの対象にしています。

受診を希望されるかたは小児外来看護師にお声かけください。

6つの領域

- ① 自分の健康状況を説明することができる
- ② 自ら受診して健康状況について述べる、服薬管理ができる
- ③ 妊娠の影響や避妊の方法も含めた思春期の課題に対応できる
- ④ ささまざまな不安や危惧を周囲に伝えサポートを求めることができる
- ⑤ 自分の身体状況に合った就労の検討ができる
- ⑥ 生活上の制限や趣味の持ち方の工夫ができる



ここからステップ外来受診の流れ

説明

担当医師または看護師から

- ① ここからステップ外来の説明
- ② ここからステップ外来の予約



外来日

- ① 看護師または心理士による子どもへの面談
- ② 担当医師の通常診察



定期的なここからステップ外来の受診
または
就学・就職の節目に、ここからステップ外来受診

ここからステップ外来は1度で終わりではなく、12歳（小学校6年生）、15歳（中学校3年生）、18歳（高校3年生）と就学・就職の節目に支援をさせていただけるように継続して行っていきます。



もちろん、それ以外の期間に何か気になることがあれば、小児外来看護師にお声かけください。



地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪母子医療センター

<小児外来>

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

患者支援センター TEL 0725-56-1220

FAX 0725-56-5605

2017.4.改訂